

定期点検等及び保守業務委託 個別仕様書

1 件 名: 排水機場等集中監視制御装置保守点検業務委託

2 委託場所: 市川市須和田1丁目8番10号 須和田排水機場 外20箇所

3 委託期間: 令和8年1月15日～令和8年3月26日

- 4 業務仕様:
- (1) 本仕様書に記載されていない事項は、『市川市 建築保全業務委託共通仕様書』(以下『共通仕様書』という。)による。
 - (2) 電気工作物の保安業務に係る事項は「保安規程」による。
 - (3) 本仕様は■印の付いたものを適用する。
 - (4) 本業務について疑義が生じた場合は、双方協議の上、これを解決するものとする。

5 業務条件他個別事項 該当箇所を□→■にマーキングのこと

1)	対象業務区分/設備名	□: 運転・監視及び日常点検・保守	■: 定期点検等及び保守
	建築		
	外部及び内部用自動ドア		□:
	電気設備		
	1 電灯・動力設備	□:	□:
	2 受変電設備	□:	□:
	3 自家発電設備	□:	□:
	4 直流電源設備	□:	□:
	5 交流無停電電源設備	□:	□:
	6 太陽光発電設備	□:	□:
	7 風力発電設備	□:	□:
	8 通信・情報設備	□:	□:
	9 外灯	□:	□:
	10 航空障害灯	□:	□:
	11 雷保護設備	□:	□:
	12 構内配電線路・通信線路	□:	□:
	機械設備		
	1 温熱源機器	□:	□:
	2 冷熱源機器	□:	□:
	3 空気調和等関連機器	□:	□:
	4 給排水衛生機器	□:	□:
	5 ダクト及び配管		□:
	6 水質管理		□:
	7 浄化槽	□:	□:
	8 井戸		□:
	9 雨水利用設備		□:
	10 その他の機械設備	□:	□:
	監視制御装置		
	1 中央監視制御装置	□:	■:
	2 自動制御装置		■:

該当箇所を□→■にマーキングのこと

1)	搬送設備						
	1 昇降機	□:	□:				
	2 機械式駐車設備		□:				
	防災設備						
	1 消防用設備等		□:				
	2 建築基準法関係防災設備		□:				
	執務環境測定						
	1 空気環境測定		□:				
2 照度測定		□:					
3 吹付けアスベスト等の点検		□:					
2)	施設(設備) 関係図面、資	■: 有り 詳細は、14) 添付書類による □: 無し					
3)	点検の範囲						
	(1) 対象部分	■: 添付「設備(機器)リスト」による					
	(2) 数量						
	(3) 点検回数						
	(4) 点検項目・ 内容	複数選択可(共通以外の場合は、「設備(機器)リスト」の当該機器欄に特記のこと) □: 共通仕様 各関連共通仕様書の点検周期が二種類ある場合の適用は下記を選択のこと。また点検項目及び点検内容を示す各表単位で行う。 □: 周期-I 標準的な点検周期 □: 周期-II 対象部分ごとに重大な支障が生じないと想定される範囲において、不具合等の発生率が高まることを許容できる場合の頻度を軽減した点検周期 □: 製造者標準仕様 別紙 機器取扱い説明書による ■: 別途指定有り 添付「集中監視制御装置及び水位計チェックシート」による					
4)	支給材料等	□: 有り 添付「支給材料 リスト」による ■: 無し					
5)	貸与資料 (または閲覧)	■: 有り 下記による (* 印については個別仕様書に添付必須図書類 添付しない場合は、閲覧又は貸与資料欄に記載のこと)					
	・諸官庁提出書類控	□:	・官公署関係届出書	□: ・許認可書類	□: ・自家用電気工作物保安規程		
	・工事業者関連簿	□:	・緊急連絡先一覧表	□: ・工事関係者一覧表	□:		
	・設備関連	■: *	・設備機器台帳 (「設備(機器)リスト」)	□: ・備品、予備品一覧表	□: ・什器備品一覧表		
	・点検・検査関連簿	□:	・エネルギー消費記録	□: ・検針(課金)記録	□: ・事故・修繕・更新記録		
		□:	・空気環境測定記録	□: ・受変電設備自主検査記録	□: ・定期自主検査記録		
		□:	・特殊建築物調査記録	□: ・建築設備定期検査記録	□: ・消防設備点検結果報告書		
		□:	・エレベーター定期検査記録	□: ・煤塵濃度測定記録	□: ・当該設備点検結果報告書		
	・図面類	■: *	・「対象施設位置図」	■: *	・「設備フロー(系統)図」	■: *	・「機器配置図」
		□:	・竣工図	□:	・竣工図の第二原図	□:	・各種施工図
		□: *	・機器図(完成図)	□:	・試験成績書	□:	・取扱説明書
	・管理資料	□:	・カタログ	□:	・建物維持管理のしおり	□:	・保証書
		□:	・設計意図伝達書	□:	・保守契約リスト	□:	
	・その他	□:	・台帳類	□:	・計画・報告書類	□:	・作業日誌類
		□:	・点検記録類	□:	・施設管理担当者との打合せ記録類	□:	
	□: 無し						

6)

業務条件:業務実施日時
の指定

■:有り

・(有りの場合は、下欄に指定条件を記載すること)

■:定期点検等及び保守

□:実施日は→

□:添付「工程表」による

□:添付「設備(機器)リスト」による

■:実施日は別途協議

□:運転・監視及び日常点検・保守

平日

(開庁日:月～金(祝祭日は除く))

休日

(開庁日:土・日及び祝祭日、年末年始(12月/ 日～1月/ 日))

業務を要する日

□:土曜日

□:日曜日

□:祝祭日

□:年末年始(12月/ 日～1月/ 日)

□:無し

昼間

9:00～16:30

夜間

: ~ :

昼間

: ~ :

夜間

: ~ :

昼間

: ~ :

夜間

: ~ :

昼間

: ~ :

夜間

: ~ :

7)

法定資格者他

■:有り

□:第 種電気主任技術者

□:第 種冷凍保安責任者

□:第 級ボイラ技士

□:種 類 危険物取扱者

□:建築物環境衛生管理技術者

□:エネルギー管理士()

□:エネルギー管理員

□:第 種電気工事士

□:第 種圧力容器取扱作業主任者

□:電気通信主任技術者

□:種 類消防設備士

□:貯水槽清掃作業監督者

□:防除作業監督者

□:冷媒フロン取扱技術者(十分な知見を有するもの)

■:当該業務の実務経験5年以上

□:無し

8)

火気使用

□:条件付可

(但し、事前に火気使用届けで承諾要)

■:不可

9)

本業務に密接
に関連する別
契約業務有
無

□:有り

(有りの場合は、この欄に指定条件を記載すること)

■:無し

10)

廃棄物の処理等
(発生材の保管
場所、集積場所)

□:有り

添付「廃棄物保管、集積場所位置図」による

■:無し

11)

居室等の
利用

■:可

□:否

・次の居室等は、利用可(各排水機場電気室及びトイレ)

但し、北方排水機場、八幡排水機場のトイレは使用不可。

12)

駐車場の
利用

■:可

□:否

13)

付属書類

■:市川市 建築保全業務委託共通仕様書

□:

□:

3/4

該当箇所を□→■にマーキングのこと

14)	添付書類
<p>施設(設備)関係図面、資料 (個別仕様書に添付必須図面類 * 印について添付しない場合は、閲覧又は貸与資料欄に記載のこと)</p>	
名	称
Ref.No.	
名	称
Ref.No.	
■:	「対象施設一覧表」(複数の場合)
■:	「集中監視制御装置設備(機器)リスト」
□:	「交換部品リスト」
□:	「集中監視制御装置チェックシート」
■:	「水位計チェックシート」
■:	「点検・設備チェックシート」
■:	「案内図」*
■:	「ローカルユニット関係図」*
■:	「伝送制御盤関係図」*
■:	「配置図」*
■:	「遠方監視制御装置図」*
■:	「集中監視制御装置システム構成図」*
その他	
■:	「着手届」、「業務完了報告書」
	「完了届」の各様式

[illegible]

点 検 等 の 対 象		点 検 内 容	点 検 回 数	規 定 法 規	点 検 資 格 者 等	備 考
エレベーター	積載荷重が1トン以上	性能検査	1年以内ごとに1回	<ul style="list-style-type: none">労働安全衛生法第41条、第45条クレーン等の安全規則第154条、第159条建築基準法第12条第3項	性能検査は労働基準監督署長又は検査代行機関が行う。	
		定期自主検査	1月以内ごとに1回			
	積載荷重が0.25トン以上1トン未満	定期自主検査	1月以内ごとに1回			
事務所		作業環境測定	2月以内ごとに1回	<ul style="list-style-type: none">労働安全衛生法第65条 事務所衛生基準規則第7条、第9条、第10条、第15条		事務所とは、建築基準法第2条1号に掲げる建築物又はその一部で、事務作業に従事する労働者が主として使用するものをいう。
		機械換気設備定期点検	2月以内ごとに1回			
		照明設備定期点検	6月以内ごとに1回			
		定期清掃	6月以内ごとに1回			
		ねずみ、昆虫等の防除	6月以内ごとに1回			
特定建築物	中央管理方式の空気調和設備又は機械換気設備	空気環境の測定	2月以内ごとに1回	<ul style="list-style-type: none">建築物における衛生的環境の確保に関する法律第4条同法施行規則第3条、第4条、第4条の2～第4条の5	空気環境測定実施者	<ul style="list-style-type: none">特定建築物とは、興行場、百貨店、店舗、事務所、旅館等の用途に供される部分の延面積が3,000㎡以上及び学校の用途に供される延面積が8,000㎡以上の建築物をいう。「建築物における衛生的環境の確保に関する事業」には登録制度がある。
	給水設備	遊離残留塩素の検査	7日以内ごとに1回		水質検査実施者	
		飲料用水質の検査	6月以内ごとに1回		水質検査実施者	
		貯水タンク(受水槽、高置水槽)の清掃	1年以内ごとに1回		貯水槽清掃作業監督者、従事者は研修受講者	
	排水設備	排水設備の掃除	6月以内ごとに1回		排水管清掃作業監督者、従事者は研修受講者	
	定期清掃		6月以内ごとに1回		清掃作業監督者、従事者は研修修了者	
	ねずみ、昆虫などの防除		6月以内ごとに1回		防除作業監督者、従事者は研修受講者	
冷凍機	第1種製造者となる冷凍機のうち特定施設	保安検査	3年1回以上	<ul style="list-style-type: none">高圧ガス保安法第35条	保安検査は、都道府県知事又は高圧ガス保安協会が行う。	第1種製造業者とは、1日の法定冷凍能力が20トン（フロンガスの場合50トン）以上で高圧ガスを用いる設備をいい、又特定施設とは冷凍保安規則第40条に定める冷媒を使用する製造所をいい、フロンの場合は含まれる。
		危害予防規定を定め自主検査	年1回			
	第1種製造者となる冷凍機	危害予防規定を定め自主検査	年1回			

点 検 等 の 対 象			点 検 内 容	点 検 回 数	規 定 法 規	点 検 資 格 者 等	備 考
ばい煙発生施設			ばい煙量と濃度の測定	ばい煙量と濃度の測定頻度については、市川市環境清掃部環境保全担当の指示に従うものとする。	・ 大気汚染防止法第2条、第16条 同施行規則第15条		ばい煙発生施設とは、伝熱面積10㎡以上及びバーナーの燃焼能力が重油換算で50ℓ／h以上のボイラー火格子面積2㎡又は焼却能力200kg／h以上の焼却炉をいう。
	簡易専用水道		水槽の掃除	1年以内ごとに1回	・ 水道法34条の2 同施行規則第55条、第56条		簡易専用水道とは、受水タンクの合計容量が10㎡を超えるものをいう。
特定施設（指定地域特定施設）			施設の外観検査 水質検査 書類検査	1年以内ごとに1回		管理について地方公共団体の機関又は厚生労働大臣が指定するものが行う。	
	特定施設（指定地域特定施設）		排水水の測定	平均日排水量 排水水の測定頻度については、市川市環境清掃部環境保全担当の指示に従うものとする。	・ 水質汚濁防止法第14条 同施行規則		<ul style="list-style-type: none">・ 特定施設とは、処理対象人員が500人を超えるし尿浄化層及び300床以上の病院の厨房施設・ 指定値域（総量規則が実施されている地域）の場合は、201人以上500人以下のし尿浄化槽
事業用電気工作物			保安規程を定め自主定期点検		・ 電気事業法第42条	電気主任技術者（事業用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督）	事業用電気工作物とは特別高圧受変電設備、高圧受変電設備、二次変電設備、自家発電設備等
ガス湯沸器（屋内設置） ガス風呂釜（屋内設置） 及びこれらの排気筒			消費機器の技術上の基準	3年1回以上	・ ガス事業法第40条の2 同施行規則第84条	ガス供給事業者	ガス湯沸器でガスの消費量が10,000kcal／h以下のものでかつ不完全燃焼時自動ガス遮断装置付のものは除く。
特殊建築物、事務所その他これに類する用途の建築物		建物（工作物）	調査及び報告	3年	建築基準法第12条、同施行規則第5条、第6条	一級建築士もしくは二級建築士又は特定建築物調査員	建築主事を置く市町村の建築物を除く。特殊建築物とは別表1(い)欄に掲げる用途に供する特殊建築物でその用途に供する部分の床面積の合計が100㎡をこえるもの。階数が5以上かつ述床面積が1,000㎡を超えるもの。
		昇降機以外の建築設備	検査及び報告	1年		一級建築士もしくは二級建築士又は建築設備検査員	
		防火設備	検査及び報告	1年		一級建築士もしくは二級建築士又は防火設備検査員	
		昇降機	検査及び報告	1年		一級建築士もしくは二級建築士又は昇降機検査員	
業務用エアコンディショナー（空調機）、業務用冷凍・冷蔵機器			簡易点検・定期点検	簡易点検：四半期に1回以上 定期点検：3年もしくは、1年に1回以上（※機種又は、圧縮機電動機定格出力による）	フロン排出抑制法	冷媒フロン取扱技術者（十分な知見を有するもの）	

点 検 等 の 対 象			点 検 内 容	点 検 回 数	規 定 法 規	点 検 資 格 者 等	備 考			
し尿浄化槽			水質検査	年1回	・ 浄化槽法第8条～第11条 同施行規則第6条、第7条、第9条	・ 保守点検は登録事業又は浄化槽管理士が行う。 ・ 水質検査は指定検査機関が行う。				
			清掃	全ばっ気方式概ね 6月1回 その他 年1回						
			保守点検	年1回、但し下記の特例がある						
浄化槽に関する特例										
単 独 処 理	全ばっ気方式	～20人 21～300人 301人以上	保守点検	3月1回			・ 501人以上の浄化槽は技術管理者を置く事が必要とされている。			
				2月1回						
				1月1回						
	分離接触ばっ気方式	～20人		4月1回						
	分離ばっ気方式 単純ばっ気方式	21～300人 301人以上		3月1回						
				2月1回						
散水ろ床方式 平面酸化床方式 地下砂ろ過方式		6月1回								
合 併 処 理	分離接触ばっ気方式 嫌気ろ床接触ばっ気方式 脱窒ろ床接触ばっ気方式	沈殿分離層又は嫌気ろ床槽を有する浄化槽 ～20人 21～50人	保守点検	4月1回						・ 501人以上の浄化槽は技術管理者を置く事が必要とされている。
				3月1回						
				週1回						
	活性汚泥方式	スクリーン及び流量調整タンク又は流量調整槽を有する浄化槽沈殿分離タンク、二階タンク及び流量調整タンクのいずれも有しない浄化槽								
	回転板接触方式 接触ばっ気方式 散水ろ床方式	① 砂ろ過装置、活性炭素吸着装置又は凝縮槽を有する浄化槽 ② スクリーン及び流量調整タンク又は流量調整槽を有する浄化槽（一に掲げるものを除く。） ①②以外の浄化槽		週1回						
				2週1回						
		3月1回								

集中監視制御装置施設一覧表

No.	施設名	所在地	設備	令和3年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		点検対象 水位計	備考
				水位計	監視装置	交換部品	水位計	監視装置	交換部品	水位計	監視装置	交換部品	水位計	監視装置		
1	須和田排水機場	市川市須和田1-6-10	北郷系子局	3台	●	—	—	●	—	●	●	—	○	○	1台 R7修繕中の2台は除く	
2	宮久保排水機場	市川市宮久保1-6-4	北郷系子局	2台	●	—	—	●	—	●	●	—	○	○	2台	
3	本北方排水機場	市川市北方町4-1206-4	北郷系子局	3台	●	—	—	—	—	●	●	—	○	○	1台 監視装置は雨量データ受受信の確認を含む	
4	北方ポンプ場	市川市北方2-37-5	北郷系子局	4台	●	—	—	—	—	●	●	—	○	○	3台 内水位を除く	
5	美里苑排水機場	市川市東葛野4-27-11	北郷系子局	4台	●	—	—	—	—	—	●	—	—	○	—	令和7年度は水位計非対象
6	八幡排水機場	市川市八幡6-20-18	北郷系子局	4台	●	—	—	●	—	●	●	—	○	○	4台	
7	大柏川商工団地	市川市大野町3-2179	北郷系水位観測所	1台	●	—	—	●	—	●	●	—	○	○	1台	
8	豊分川緑日橋	市川市豊分1-9	北郷系水位観測所	2台	●	—	—	—	—	—	●	—	—	○	—	令和7年度は水位計非対象
9	菅谷雨水路	市川市宮久保1-27	北郷系水位観測所	1台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	1台	
10	原本第一排水機場	市川市高谷2015	恒監系子局	3台	●	—	—	●	—	●	—	—	—	—	—	令和7年度は水位計非対象
11	原本第二排水機場	市川市原本3-10-14	クラウド方式監視	2台	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	令和7年度は水位計非対象
12	原本第三排水機場	市川市原本2130-4	恒監系子局	1台	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	令和7年度は水位計非対象
13	北原本橋排水機場	市川市原本1-3	単独の監視装置	1台	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	令和7年度は水位計非対象
14	二俣排水機場	市川市二俣717番地々先	クラウド方式監視	3台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	—	3台	
15	本郷排水機場	市川市原本3-1-1	クラウド方式監視	2台	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	令和7年度は水位計非対象
16	河原ポンプ場	市川市下新宿1-34	行徳系子局	4台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	—	—	令和7年度は水位計非対象
17	本行徳ポンプ場	市川市本行徳20-15	行徳系子局	5台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	2台 ポンプ井(3台)を除く	
18	押切ポンプ場	市川市押切5-2	クラウド方式監視	6台	●	—	—	—	—	—	—	—	○	—	4台 (流入口・吐出槽)の2台を除く	
19	番取ポンプ場	市川市番取1-8-1	行徳系子局	3台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	3台	
20	久美間ポンプ場	市川市相之川1-1-1	行徳系子局	5台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	4台	
21	相之川第一ポンプ場	市川市相之川1-7-16	行徳系子局	2台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	2台	
22	相之川第二ポンプ場	市川市広尾2-1-6	行徳系子局	2台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	2台	
23	新井ポンプ場	市川市広尾2-9-17	行徳系子局	6台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	○	5台 外水位計を除く	
24	妙典ポンプ場	市川市妙典5-23-1	クラウド方式監視	3台	●	—	—	●	—	—	●	—	○	—	3台	
25	香本川排水機場	東葛分1-1-1	北郷系観測局	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	○	—	
26	真間川排水機場	市川市原本2489-1	行徳系観測局	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	○	—	
				72台											41台	

凡例：●実施、○実施対象、—未実施、×実施不能

集中監視制御装置 設備（機器）リスト

No.	設置場所	装置名称	台数	点検回数 (回/年間)	実施時期 (月)	機器番号	設置年	製造メーカー		備 考
								製造メーカー名	メーカー型式	
1	須和田排水機場（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)				E30099	1993	アンリツ	H-1000-40	
		無停電電源装置	1	1		UPS-2	2010	オムロン	BX50F	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	TDK	RM24-2R56B	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1993	山洋	109S005	
		内水位計	No.1			R-JFGLK-41-011	2019	アズビル	JTL320-10T-M00-A60T10	今回対象外
		内水位計	No.2	1	1		2025	アズビル	令和7年度修繕対象	
		外水位計	1	1			2025	アズビル	令和7年度修繕対象	今回対象外
2	宮久保排水機場（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)				E30100	1993	アンリツ	H-1000-40	
		無停電電源装置	1	1		UPS-2	2012	オムロン	BN75S	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	TDK	RM24-2R56B	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	2012	山洋	109S005	
		吐出槽水位計	1	1		0153438	2015	JFE	SL-180C	
		吸水槽水位計	1	1		0153437	2015	JFE	SL-180C	
3	本北方排水機場（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)					1993	アンリツ	H-1000-40	
		無停電電源装置	1	1		UPS-2	2012	オムロン	BN75S	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	TDK	RM24-2R56B	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1993	山洋	109S005	
		No.1吸水槽水位計	1	1			2024	JFE	PSB-180A-02	今回対象外
		No.2吸水槽水位計	1	1			2024	JFE	PSB-180A-02	今回対象外
		吐出槽水位計	1	1		0132529	2013	JFE	SL-180C	
4	北方ポンプ場（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)				E30102	1993	アンリツ	H-1000-40	
		無停電電源装置	1	1		UPS-2	2012	オムロン	BU75SW	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	TDK	RM24-2R56B	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1993	山洋	109S005	
		No.1吸水槽水位計	1	1		0132527	2013	JFE	SL-180C	
		No.3吸水槽水位計	1	1		0132528	2013	JFE	SL-180C	
		内水位計	1	1		7383	1988	JFE	SL-102A	今回対象外
		外水位計	1	1		0143217	2014	JFE	SL-180C	
5	美里苑排水機場（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)				E16264	1991	アンリツ	H-1000-40	
		無停電電源装置	1	1		UPS-2	2012	オムロン	BN75S	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	TDK	EAK24-4R2	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1993	山洋	109S005	
		内水位計	1	1		8425	1989	JFE	SL-120C	今回対象外
		外水位計	1	1		8426	1989	JFE	SL-120C	今回対象外
		No.1吸水槽水位計	1	1		SF210372-1	1989	愛知時計	LS252-5	今回対象外
		No.2吸水槽水位計	1	1		SF210372-2	1989	愛知時計	LS252-5	今回対象外
6	大柏川商工団地（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)	1	1		E20068	2002	アンリツ	H-1000-20	
		制御ユニット	1	1		CNT	2002	アンリツ	CNT20	
		通信制御ユニット	1	1		CCU	2002	アンリツ	DCL-1	
		水位計	1	1		R.W7B14.41.011	2002	アズビル	JTL221-15S-M00-XX0	
7	国分川朝日橋（子局）	ローカル監視ユニット(テレメータ装置)	1	1		E10696	1991	アンリツ	H-1000-20	3.4kHz 専用回線用
		制御ユニット	1	1		CNT	2002	アンリツ	CNT20	68000MUP
		通信制御ユニット	1	1		CCU	2002	アンリツ	DCL-1	50b/s NTT専用線
		内水位計	1	1		061240	2006	JFE	SL-130C	今回対象外
		外水位計	1	1		061241	2006	JFE	SL-130C	今回対象外

No.	設置場所	装置名称	台数	点検回数 (回/年間)	実施時期 (月)	機器番号	設置年	製造メーカー		備考
								製造メーカー名	メーカー型式	
8	管谷用水 (子局)	ローカル監視ユニット(デレメータ装置)	1	1		E106971	1991	アメリッ	H-1000-20	3.4KHz 専用回線用
		制御ユニット	1	1		GNT	2002	アメリッ	CNT20	68000MUP
		通信制御ユニット	1	1		GCU	2002	アメリッ	DCL-1	50b/s NTT専用線
		水位計	1	1		D.09650.47.101	1991	アズビル	JTL221-15S-F100M	
9	八幡排水機場 (子局)	ローカル監視ユニット(デレメータ装置)				E301031	1993	アメリッ	H-1000-40	
		無停電源装置	1	1		UPS-2	2012	オムロン	BU100SW	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1993	デンセイラムダ	HR-10-24	
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1993	山洋	109S005	
		内水位計	1	1		11016	1992	JFE	SL-120C	
		外水位計	1	1		11017	1992	JFE	SL-120C	
		No.1吸水槽水位計	1	1		0132530	2013	JFE	SL-180C	
		No.2吸水槽水位計	1	1		11019	1992	JFE	SL-120C	
		伝送制御盤	1	1			2003	クボタ	屋内閉鎖自立形	今回対象外
		スイッチングハブ(LAN側インターフェース)	1	1			2003	Cisco	Catalyst 2950	今回対象外
10	原木第1排水機場 (子局)	ルータ (LAN側インターフェース)	1	1			2003	Cisco	Cisco1800	今回対象外
		シーケンサ	1	1			2003	三菱電機	Q02HCPUほか	今回対象外
		画像伝送装置	1	1			2003	MegaChips	eWatch MD100	今回対象外
		無停電源装置	1	1			2018	オムロン	BNT150T	今回対象外
		遠方監視制御装置盤						明電舎		今回対象外
		シーケンサ	1	1				三菱電機	Q02HCPUほか	今回対象外
		内水位計	1	1		0069007	2006	JFE	SL-710C	今回対象外
		外水位計	1	1		0069008	2006	JFE	SL-710C	今回対象外
		選択内水位計(旧排水機場)	1	1		16262	1982	JFE	SL-10A-2	今回対象外
		伝送制御盤	1	1			2016	第一デクノ		今回対象外
11	原木第2排水機場 (子局)	通報装置	4	1			2016	クボタ	MU-1000	今回対象外
		FOMAアダプタ	1	1			2016	サン電子	SC-RSP100	今回対象外
		内水位計	1	1		17295	1983	JFE	SL-10A-2	今回対象外
		外水位計	1	1		0233418	2023	JFE	SL-710C-04	今回対象外
		伝送制御盤	1	1			2004	クボタ	屋内閉鎖自立形	今回対象外
		スイッチングハブ(LAN側インターフェース)	1	1			2004	Cisco	Catalyst 2950	今回対象外
12	原木第3排水機場 (子局)	ルータ (LAN側インターフェース)	1	1			2004	NEC	IX2025	今回対象外
		シーケンサ	1	1			2004	三菱電機	Q2ASHCPU-S1ほか	今回対象外
		画像伝送装置	1	1			2004	MegaChips	eWatch MD100	今回対象外
		無停電源装置	1	1			2004	GSEE	BMT1000FNX/RMI	今回対象外
		ポンプ井水位計 (吸水槽)	1	1		063218	2006	JFE	SL-130C	今回対象外
		STC-1100型遠方監視制御装置								今回対象外
13	北原木橋排水機場 (子局)	KTM: 遠方監視制御盤	1	1			2001	明電舎		今回対象外
		内水位計	1	1		11022280	1992	JFE	SL-710C	今回対象外
14	二俣排水機場	1号ポンプ井内水位	1	1		0223035	2022	JFE	SL-710C-04	
		2号ポンプ井内水位	1	1		0223036	2022	JFE	SL-710C-04	
		外水位計	1	1		0223034	2022	JFE	SL-710C-04	
15	本郷排水機場	内水位計	1	1			2019	JFE	SL-180C	今回対象外
		外水位計	1	1			2019	JFE	SL-180C	今回対象外

No.	設置場所	装置名称	台数	点検回数 (回/年間)	実施時期 (月)	機器番号	設置年	製造メーカー		備 考
								製造メーカー名	メーカー型式	
16	河原ポンプ場 (子局)	行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
		吸水槽水位計1	1	1		16644	1982	JFE	SL-10A-2	今回対象外
		吸水槽水位計2	1	1		11666	1992	JFE	SL-130C	今回対象外
		内水位計	1	1		T1102560	1992	JFE	SL-130C	今回対象外
		外水位計	1	1		16643	1982	JFE	SL-10A-2	今回対象外
17	本行徳排ポンプ場 (子局)	行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
		1号ポンプ井	1	1		9026	1989	JFE	PSB-120D	今回対象外
		2号ポンプ井	1	1		9027	1989	JFE	PSB-120D	今回対象外
		3号ポンプ井	1	1		9028	1989	JFE	PSB-120D	今回対象外
		内水位計	1	1		0202118	2020	JFE	SL-710C	
14	押切ポンプ場 (子局)	外水位計	1	1		0202118	2020	JFE	SL-710C	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	2	1			2010	オムロン	BU100SW	
		スイッチング電源	2	1			2010	オムロン	S82J-15024D7	
		流入口水位	1	1		024Z289	2024	JFE	SL-710C-04	
		吐出槽水位	1	1		024Z290	2024	JFE	SL-710C-04	
18	香取ポンプ場 (子局)	1号ポンプ用内水位計	1	1		0243500	2024	JFE	SL-710C-04	今回対象外
		2号ポンプ用内水位計	1	1		0243501	2024	JFE	SL-710C-04	今回対象外
		吸水槽水位計	1	1		008Z259	2008	JFE	SL-180C	
		外水位計	1	1		0243502	2024	JFE	SL-710C-04	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
19	香取ポンプ場 (子局)	ポンプ井水位計	1	1		0113183	2011	JFE	SL-180C	
		内水位計	1	1		011848	2001	JFE	SL-130C	
		ポンプ井水位計	1	1		0113183	2010	JFE	SL-180C	
		外水位計	1	1		0132531	2013	JFE	SL-180C	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
20	久真間ポンプ場 (子局)	1号ポンプ井水位計 (内水位)	1	1		0202120	2020	JFE	SL-710C-04	
		2号ポンプ井水位計	1	1		0202121	2020	JFE	SL-710C-04	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一テクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
		1号ポンプ井水位計 (内水位)	1	1		0202120	2020	JFE	SL-710C-04	
		2号ポンプ井水位計	1	1		0202121	2020	JFE	SL-710C-04	

No.	設置場所	装置名称	台数	点検回数 (回/年間)	実施時期 (月)	機器番号	設置年	製造メーカー		備考
								製造メーカー名	メーカー型式	
20	欠真間ポンプ場 (子局)	3号ポンプ井水位計	1	1		0173358	2017	JFE	SL-710C-04	
		4号ポンプ井水位計	1	1		18649	1986	JFE	SL-102A	今回対象外
		外水位計	1	1		0202122	2020	JFE	SL-710C-04	
21	相之川第1ポンプ場 (子局)	行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一デクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RT58i	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		スイッチング電源	1	1			2010	オムロン	S82J-15024DD	
		無停電電源装置	1	1			2010	オムロン	BU100SW	
		1号ポンプ井水位計 (内水位)	1	1		0173356	2017	JFE	SL-710C-04	
		3号ポンプ井水位計 (内水位)	1	1		0173357	2017	JFE	SL-710C-04	
		換気ファン	1	1			2010	日東工業	RD47-F3K	
22	相之川第2ポンプ場 (親局・子局)	監視制御盤	1	1			2010	荏原電産		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q06HCPUIほか	
		スイッチング電源	1	1			2010	オムロン	S8VM-30024C	
		換気ファン	2	1			2010	日東工業	RD44-813C	
		広域監視盤	1	1			2010	荏原電産		
		LCD-A 液晶ディスプレイ	1	1			2010	EIZO	S1921-SHG7	
		STGW 監視操作コントローラ	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		UPS-M 無停電電源装置	1	1			2010	三菱	FW-V10-3.0K	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			2010	第一デクノ		
		シーケンサ	1	1			2010	三菱電機	Q02HCPUIほか	
		スイッチング電源	2	1			2010	オムロン	S82J-15024D7	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		無停電電源装置	2	1			2010	オムロン	BU100SW	
23	新井ポンプ場 (子局)	内水位計 (吸水槽水位)	1	1		0083341	2008	JFE	SL-180C	
		外水位計 (調圧水槽)	1	1		0083340	2008	JFE	SL-180C	
		行徳系遠方監視制御盤								
		インターフェイス盤 (子局)	1	1			1981	明電舎		
		シーケンサ	1	1			1981	明電舎	RC100ほか	
		画像伝送装置	1	1			2010	ブレインズ	mmEye-S	
		伝送変換器盤	1	1			2011	荏原電産		
		シーケンサ	1	1			2011	三菱電機	Q03UDCPUIほか	
		RT-M ルータ	1	1			2011	ヤマハ	RT58i	
		無停電電源装置	1	1			2018	三菱電機	FW-V10-1.0K	
		1号給水槽水位計	1	1		0081058	2008	JFE	SL-180C	
		2号吸水槽水位計	1	1		0081059	2008	JFE	SL-180C	
		3号吸水槽水位計	1	1		0081060	2008	JFE	SL-180C	
		4号吸水槽水位計	1	1		0081061	2008	JFE	SL-180C	
		内水位計	1	1		0081057	2008	JFE	SL-180C	
		外水位計	1	1		0081062	2008	JFE	SL-180C	今回対象外

No.	設置場所	装置名称	台数	点検回数 (回/年間)	実施時期 (月)	機器番号	設置年	製造メーカー		備考
								製造メーカー名	メーカー型式	
24	妙典ポンプ場	流入口水位計	1	1			2024	JFE		
		吸水槽水位計	1	1		15381	1994	JFE	SL-130C	
		吐出槽水位計	1	1			2024	JFE		
		無停電電源装置	1	1		A026232019	2019	サンケン	SMU-HA102-S	
25	春木川排水機場（親局）	北部系								
		管理装置 (GWPC-1)								
		FAコンピュータ	1	1		0B4462	2014	東芝	FA2100SS model 500	
		プリンタ	1	1		PR	2002	エプソン	LP-8800C	
		スイッチングハブ	1	1		HUB	2014	アライドテレシス	GS902XL V2	
		ルータ	2	1		RTX1200	2002	ヤマハ	RT1051	
		シーケンサ	1	1		PLC-1A	1999	オムロン	CV500-PS211	増設部
		換気ファン	2	1		FAN1.2	1999	山洋	109S180	
		監視操作卓								
		EMGATE（親局）	1	1		EMG-M1	1999	荏原	EMNIX-MX2100CMI i	
		スイッチング電源	1	1		AVR1	1999	オムロン	S82F-1524	
		シーケンサ	1	1		PLC-1	1999	オムロン	CVM1-CPU11-V2	
		換気ファン	4	1		FAN1~4	1999	山洋	120口-2台、60口-2台	
		無停電電源装置		1						
		無停電電源装置	1	1		UPS1	2020	サンケン	SAU-A302	
		テレメータ盤								
26	真間川排水機場（親局）	スイッチング電源	1	1		AVR1	2012	TDK	HK100A-24A	
		行徳系								
		広域監視盤	1	1			2010	荏原電産		
		GWPC-1 監視操作端末1	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		GWPC-2 監視操作端末2	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		画像監視盤	1	1			2010	荏原電産		
		GWPC-3 監視操作端末	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		CV 画像監視PC	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		遠方監視制御盤（親局）	1	1			2010	荏原電産		
		SIPC 監視操作コントローラ	1	1			2010	NEC	FC-D21A	
		SV サーバコンピュータ	1	1			2010	NEC	Express5800	
		HUB-M スwitchングハブ	1	1			2010	NEC	FS716TX V3	
		RT-M ルータ	1	1			2010	ヤマハ	RTX1200	
		監視操作盤	1	1			2010	荏原電産		
		PLC-M1.M2 シーケンサ	2	1			2010	三菱電機	Q06HCPUIほか	
		スイッチング電源					2010	オムロン	S8VM-30024C	
		UPS-M 無停電電源装置	1	1			2010	三菱	FW-V10-3.0K	
		カラープリンタ	1	1			2010			今回対象外

点検対象施設数

21施設

水位計数

JFE製	38台
アズビル製	3台
合 計	41台

水位計チェックシート

静電容量式レベル計(定期)点検記録

設 置 名 称	
設置年月日	
担 当 者	

1. 機器の構成

機 器 名	型 式	製造番号	記 事
発 信 器 検 出 器			
指 示 器			
電 源 箱			
ブ ロ ッ ク			
保 安 器			
その他()			

2. 測定対象物と装備環境

2-1. 測定物	名称	誘電率
----------	----	-----

2-2. 裝備環境 設置場所: 屋內・屋外 振 動: 有・無

3. ブローブ取付形状と測定範囲

3-1. ブローブ取付形状と測定範囲

〔記入例〕

4. ブローブ点検

点 検 項 目	点 検 結 果	判 定	備 考
・ 絶縁抵抗	MΩ / 500 v	良 否	
・ テフロン等の被覆状態	変形、破損等の有無	良 否	
・ フランジ等	しっかり固定しているか	良 否	
・ アース等	アースがとれているか	良 否	
・ 補助電極、防波管等	管、保護パイプの破損等の有無	良 否	
・ その他			

5. 機能点検

点 検 項 目	点 検 結 果	判 定	備 考
使用環境による変化	MΩ / 500 v		
・ 検出器	電氣的及び環境による腐食の有無	良 否	
・ 指示器(電源部)		良 否	
電源回路			
・ AC供給電源	V	良 否	
・ DC出力 24 v 29 v	V	良 否	
その他			

6. 性能点検

- ・ 直線性チェック

$TC = \quad (PF) \quad \Delta C = \quad (PF)$

入 力 信 号			出 力 信 号				備 考
%	模擬入力	基準信号	基準信号	基準信号		誤 差	許 容 誤 差 Fs ±0.5% 良 否
	PF	PF	mA	APm		%	
0		4.00					
25		8.00					
50		12.00					
75		16.00					
100		20.00					

※上記チェックは(実・ダミー)入力により実施

- ・ メモリー回路チェック

点 検 項 目	判 定	備 考
・ ネジ等のゆるみ	良 否	
・ 各位置で作動するか	良 否	
・ 微調用バリコンのバネがついていないか	良 否	
・ その他		

7. 調整

$$TC = \quad (PF) \quad (\text{実測値} \quad \text{理論値})$$
$$\Delta C = \quad (PF) \quad (\text{実測値} \quad \text{理論値})$$

上記値にてゼロ調およびスパン調を実施する。

調整後

APm APm

実レベル mに対し指示 mA

(mA) (m)

指示確認をする。

8. その他

- ・ 特記事項

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

計 装、ル ー プ 試 験 点 検 表							
ループ名				試 験 日			
測 定 器				試 験 者			
1. 回 路 図							
2. ル ー プ 試 験							
発信器出力		基準値		現場指示計		中央指示計	
(%)	(mA)	(mA)	(m)	(m)	誤差値 (%)	(m)	誤差値 (%)
0	4.00	4.00					
25	8.00	8.00					
50	12.00	12.00					
75	16.00	16.00					
100	20.00	20.00					

点 検 成 績 表

No.1

SC-1000型小容量監視制御装置点検報告書

納入先

元工号

納入年

盤番号

盤名称

点検年月日 令和 年 月 日

点検者

点 検 項 目

1. 目視点検
2. 電源電圧測定
3. 倫理回路周波数測定
4. 搬送部周波数測定
5. 搬送部レベル測定
6. レベル異常検出測定
7. 受信信号M-S比測定
8. 人工渋滞試験
9. 機能確認試験
10. テレメータ試験

点 検 成 績 表

No.2

1. 目視点検

a) コネクタの緩み、端子台のビス緩み等がないかを点検し、必要に応じて修正を行う。

点検結果 ()

b) プリント板の挿入状況、プリント板端子の汚れを点検し、必要に応じて修正、清掃を行う。

c) 配線状況(ハンダ付け等)の点検を行い、必要に応じて修正を行う。

点検結果 ()

d) 電源装置内部の電解コンデンサーを点検し、経年劣化による変形及び液漏れがないか点検する。

点検結果 ()

e) 装置内部のほこりの状況を点検し、必要に応じて清掃を行う。

点検結果 ()

対象箇所	点 検 結 果				
	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)

点 検 成 績 表

No.3

2. 電源電圧測定

電源装置のチェック端子にて測定し、許容範囲内であることを確認する。
また、調整要素のあるものについては、調整する。

a) 制 御 所

定格値	許容範囲	測定値	調整値	リップル
+ 5V(Ⅰ)	± 3%	V	———V	20 mV
+ 5V(Ⅱ)	± 5%	V		20 mV
+ 15V	± 3%	V		20 mV
− 15V	± 3%	V		20 mV
+ 24VA	(注1)	V		20 mV
+ 24VB	(注1)	V		20 mV

点検結果 …… ()

b) 制 御 所

入力電圧 DC104.4 v (定格:DC 90~110 v)

定格値	許容範囲	測定値	調整値	リップル
+ 5V(Ⅰ)	± 3%	V	———V	20 mV
+ 5V(Ⅱ)	± 5%	V		20 mV
+ 15V	± 3%	V		20 mV
− 15V	± 3%	V		20 mV
+ 24VA	(注1)	V		20 mV
+ 24VB	(注1)	V		20 mV

点検結果 …… ()

注1: 許容範囲…… ' +15% ~ -10%

※ リップル電圧許容範囲 + 5 v 100mV以内
+ 15 v 300mV以内
+ 24 v 720mV以内

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
デジタルマルチメーター			
シンクロスコープ			

点 検 成 績 表

No.4

3. 論理周波数測定

定格値 : 3.578400MHz

許容範囲 : $\pm 100\text{Hz}$

対象箇所	測 定 値	調 整 値
制 御 所	MHz	——— MHz
被 制 御 所	MHz	3.578400MHz

点検結果 ()

b) 制 御 所

入力電圧 DC 104. 4 v (定格:DC 90~110 v)

	マーク		スペース	
	測定値	調整値	測定値	調整値
制 御 系	Hz	2300Hz	Hz	2500Hz
表 示 系	Hz	2700Hz	Hz	2900Hz
制御系予備	Hz	2300Hz	Hz	2500Hz
表示系予備	Hz	2700Hz	Hz	2900Hz

点検結果 ()

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
周波数カウンター			
周波数カウンター			

点 検 成 績 表

No.5

4. ミ部レベル測定

制御回線(制御所 → 被制御所)

	測定箇所	測定値		調整値	標準
		Low (dBm)	High (dBm)	High (dBm)	(dBm)
制 御 所	Fs OSC OUT			—	+15±2
	BPF OUT			—	
	HPF IN			—	
	HPF OUT			—	
	REP OUT			—	
被 制 御 所	LINE IN			—	
	HPF IN			—	
	4			—	
	8			—	
	BPF OUT			—	※1 -30±2
	CDT AMP OUT			0.0	※1 0±2

点検結果 ()

制御回線(制御所 → 被制御所)

	測定箇所	測定値		調整値	標準
		Low (dBm)	High (dBm)	High (dBm)	(dBm)
制 御 所	Fs OSC OUT			—	+15±2
	BPF OUT			—	
	HPF IN			—	
	HPF OUT			—	
	REP OUT			—	
被 制 御 所	LINE IN			—	
	HPF IN			—	
	HPF OUT			—	
	BPF IN			—	
	BPF OUT			—	※1 -30±2
	CDT AMP OUT			0.0	※1 0±2

点検結果 ()

※ : 回線損失が多い場合は、この限りではない。

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
周波数カウンタ			
周波数カウンタ			

点 検 成 績 表

No.6

5. レベル異常検出測定

定格値 : 検出 12dB
復帰 7～11dB

	測定値		調整値	
	検出 (dB)	復帰 (dB)	検出 (dB)	復帰 (dB)
制 御 系				
表 示 系				
制御系予備				
表示系予備				

点検結果 ()

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
選択レベルメーター			
周波数カウンタ			

6. 受信信号M－S比測定

オシロスコープにて受信信号のM－S比を測定す

(許容範囲 : ジッター±5%以内)

点検結果 ()

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
オシロスコープ			
オシロスコープ			

点 検 成 績 表

No.7

7. 人口渋滞試験

a) 表示渋滞

制御所側のFS発信機の単流出力Uリンクを抜くことにより、表示渋滞を検出し、該当する異常表示灯(JB)が点灯し、制御所電源部のALM表示灯が点灯する。

点検結果 ()

b) 制御渋滞

制御所側のFS発信機の単流出力Uリンクを抜くことにより、表示渋滞を検出し、該当する異常表示灯(JB)が点灯し、被制御所電源部のALM表示灯が点灯する。

点検結果 ()

c) 表示回線断

項5のレベル異常検出測定時に実施する。

表示回線断を検出すると、該当する異常表示灯(AL)が点灯し、制御所電源部のALM表示灯が点灯する。

点検結果 ()

d) 制御回線断

項5のレベル異常検出測定時に実施する。

表示回線断を検出すると、該当する異常表示灯(AL)が点灯し、制御所電源部のALM表示灯が点灯する。

点検結果 ()

e) テレメーター異常

被制御所の精度チェック用基準電圧5.00Vを変化させ測定範囲(4.95～5.05V)を外れるように模擬する。

制御所では、該当する異常表示灯(TAC)が点灯する。

点検結果 ()

点 検 成 績 表

No.8

8. 機能確認試験

a) 制 御

制御は、項目表にしたがって制御所より制御入力を被制御所では、
入力に対応したポジションが出力する。

点検結果 ()

b) 表 示

表示は、項目表に従って制御所より制御入力をいれると被制御所では、
入力に応じたポジションが出力する。

点検結果 ()

C) テレメータ

A/D入力からD/A出力において誤差が±1%以内であることを確認
する。

データは、別紙テレメータ試験成績書を参照願います。

点検結果 ()

測定器・試験器名	型式	メーカー	SER NO.
デジタルマルチメータ			
デジタルマルチメータ			
直流電圧電流発生器			

C) 6dBダウン試験

FS発信機の6dBダウンスイッチを押し、そのとき受信側にて回線断に
ならないようことを確認する。

点検結果 ()

9. 予備プリント板試験

予備プリント板を装置に実装し、正常に動作することを確認する。

点検結果 ()

点 検 成 績 表

No.9

10. テレメータ試験

3W 内 水 位 $-0.6 \sim +2.0\text{m/DC } 4 \sim 20\text{mA}$

入 力 (mA)	真 値 (m)	指 示 値 (m)			
		伝送Bit BCD	OPAOUT (mA)	指示計 (m)	()
4					
8					
12					
16					
20					

4W 外 水 位 $-1.0 \sim +4.0\text{m/DC } 4 \sim 20\text{mA}$

入 力 (mA)	真 値 (m)	指 示 値 (m)			
		伝送Bit BCD	OPAOUT (mA)	指示計 (m)	()
4					
8					
12					
16					
20					

予 備 プ リ ン ト DC $4 \sim +20\text{mA/DC } 4 \sim 20\text{mA}$

入 力 (mA)	真 値 (m)	3W		4W	
		伝送Bit BCD	OPAOUT (mA)	伝送Bit BCD	OPAOUT (mA)
4					
8					
12					
16					
20					

点検・整備チェックシート様式

親局(真間川)

- (1) 専用操作卓・収納卓
- (2) 遠方監視制御盤(親局)

親局(春木川)

- (1) 占用操作卓・収納卓
- (2) 遠方監視制御盤(親局)

各機場子局

- (1) 伝送制御盤 ・ 遠方監視盤(子局)

親局・子局共通

- (1) 無停電電源装置
- (2) 伝送制御盤

点 検 記 録 表

点 検 日		年 月 日					
点 検 場 所		真間川排水機場（行徳系）					
点 検 設 備 名		専用操作卓・収納卓					
確認者		点 検 者					
		1/5					
No.	点 検 項 目	点 検 内 容	点 検 方 法	判 定 方 法	点 検 結 果 良・否 (測定値)	整 備 又 は 不 具 合 の 処 理 処 理 方 法	実 施 の 有 無
1	一般項目	外 観	目 視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目 視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目 視・触 手	要所に触手し異常発熱のないこと。			
		湿気	目 視・触 手	結露がないこと。			
		臭気	嗅 覚	異臭のないこと。			
		発生音	聴 覚	異常音のないこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
		外 観	目 視	汚れのないこと。			
2	電源装置類 AVR-1	取付状態	目 視・触 手	異常変色、以上発熱のないこと。			
		出力電圧	電圧測定	定格電圧 DC24V±1V以内			

2/5

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
3	配線用遮断器	外観	目視	汚れのないこと。			
		取付状態	目視・触手	異常変色、以上発熱のないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
4	制御ケーブル 端子	接続状態	目視・触手	断線・緩み・腐食が無いこと。			
5	表示ランプ 指示計画	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
6	広域監視操作端末1 (GWPC1)	LCD外観	目視	汚れのないこと。			
		LCD動作	目視・触手	正常動作すること。			
		キーボード外観	目視	汚れのないこと。			
		キーボード動作	目視・触手	正常動作すること。			
		PC外観	目視	汚れのないこと。			
		PC動作	目視・触手	正常動作すること。			
		マウス外観	目視	汚れのないこと。			
		マウス動作	目視・触手	正常動作すること。			

3/5

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
6	広域監視操作端末1 (GWPC1)	光磁気ディスク装置	目視	汚れないこと。			
		光磁気ディスク装置	目視・触手	正常動作すること。			
7	広域監視操作端末2 (GWPC2)	LCD外観	目視	汚れないこと。			
		LCD動作	目視・触手	正常動作すること。			
		キーボード外観	目視	汚れないこと。			
		キーボード動作	目視・触手	正常動作すること。			
		PC外観	目視	汚れないこと。			
		PC動作	目視・触手	正常動作すること。			
		マウス外観	目視	汚れないこと。			
8	広域監視操作端末3 (GWPC3)	マウス動作	目視・触手	正常動作すること。			
		LCD外観	目視	汚れないこと。			
		LCD動作	目視・触手	正常動作すること。			
		キーボード外観	目視	汚れないこと。			

4/5

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
8	広域監視操作端末3 (GWPC3)	キーボード動作	目視・触手	正常動作すること。			
		PC外観	目視	汚れないこと。			
		PC動作	目視・触手	正常動作すること。			
		マウス外観	目視	汚れないこと。			
		マウス動作	目視・触手	正常動作すること。			
		LCD外観	目視	汚れないこと。			
9	CCTV制御端末 (CCTV)	LCD動作	目視・触手	正常動作すること。			
		キーボード外観	目視	汚れないこと。			
		キーボード動作	目視・触手	正常動作すること。			
		PC外観	目視	汚れないこと。			
		PC動作	目視・触手	正常動作すること。			
		マウス外観	目視	汚れないこと。			
		マウス動作	目視・触手	正常動作すること。			

〈本頁空白〉

点 検 記 録 表

点 検 日		年 月 日					
点 検 場 所		真間川排水機場（行徳系）					
点 検 設 備 名		遠方監視制御盤（親局）					
		確認者					
		点 検 者					
		1/3					
No.	点 検 項 目	点 検 内 容	点 検 方 法	判 定 方 法	点 検 結 果 良・否 (測定値)	整 備 又 は 不 具 合 の 処 理 処 理 方 法	実 施 の 有 無
1	一 般 項 目	外 観	目 視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目 視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目 視・触 手	要所に触手し異常発熱の無いこと。			
		湿度	目 視・触 手	結露がないこと。			
		臭気	嗅 覚	異臭の無いこと。			
		発生音	聴 覚	異常音の無いこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
3	配線用遮断器	外 観	目 視	汚れの無いこと。			
		取付状態	目 視・触 手	異常変色、異常発熱の無いこと。			
		動作	目 視・触 手	正常動作すること。			
2	制御ケーブル・端子	接続状態	目 視・触 手	緩みの無いこと。			

2/3

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
4	広域監視サーバー、 通信端末 (STPC,SV)	LCD外観	目視	汚れないこと。			
		LCD動作	目視・触手	正常動作すること。			
		キーボード外観	目視	汚れないこと。			
		キーボード動作	目視・触手	正常動作すること。			
		PC外観	目視	汚れないこと。			
		PC動作	目視・触手	正常動作すること。			
		マウス外観	目視	汚れないこと。			
		マウス動作	目視・触手	正常動作すること。			
8	広域監視サーバー(SV)	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
8	通信端末(SV)	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
10	盤内ヒータ	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			

<本頁空白>

点 検 記 録 表

点 検 日		年 月 日					
点 検 場 所		春木川排水機場（北部系）					
点 検 設 備 名		テレメータ盤					
確認者		点 検 者					
		1/2					
No.	点 検 項 目	点 検 内 容	点 検 方 法	判 定 方 法	点 検 結 果 良・否 (測定値)	整 備 又 は 不 具 合 の 処 理 処 理 方 法	実 施 の 有 無
1	一 般 項 目	外 観	目 視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目 視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目 視・触 手	要所に触手し異常発熱の無いこと。			
		湿気	目 視・触 手	結露がないこと。			
		臭気	嗅 覚	異臭の無いこと。			
		発生音	聴 覚	異常音の無いこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
3	配線用遮断器	外 観	目 視	汚れの無いこと。			
		取付状態	目 視・触 手	異常変色、異常発熱の無いこと。			
		動作	目 視・触 手	正常動作すること。			
2	制御ケーブル・端子	接続状態	目 視・触 手	緩みの無いこと。			

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
4	テレメータ	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
5	盤内ヒータ	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
6	換気ファン	外観	目視	汚れないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			

＜総合所見＞

＜総合所見＞

点 検 記 録 表

点 検 日		年 月 日					
点 検 場 所		春木川排水機場（北部系）					
点 検 設 備 名		占用操作卓・収納卓					
確認者		点 検 者					
		1/2					
No.	点 検 項 目	点 検 内 容	点 検 方 法	判 定 方 法	点 検 結 果 良・否 (測定値)	整 備 又 は 不 具 合 の 処 理 処 理 方 法	実 施 の 有 無
1	一般項目	外 観	目 視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目 視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目 視・触 手	要所に触手し異常発熱のないこと。			
		湿気	目 視・触 手	結露がないこと。			
		臭気	嗅 覚	異臭のないこと。			
		発生音	聴 覚	異常音のないこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
2	電源装置類	外 観	目 視	汚れのないこと。			
		取付状態	目 視・触 手	異常変色、以上発熱のないこと。			
		出力電圧	電圧測定	定格電圧 DC24V±1V以内			

点 検 記 録 表

点 検 日 年 月 日

点検場所 春木川排水機場 (北部系)

点検設備名 遠方監視制御盤(親局)

確認者

点検者

1/2

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
1	一般項目	外観	目視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目視・触手	要所に触手し異常発熱の無いこと。			
		湿気	目視・触手	結露がないこと。			
		臭気	嗅覚	異臭の無いこと。			
		発生音	聴覚	異常音の無いこと。			
3	配線用遮断器	電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
		外観	目視	汚れの無いこと。			
		取付状態	目視・触手	異常変色、異常発熱の無いこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
2	制御ケーブル・端子	接続状態	目視・触手	緩みの無いこと。			

2/2

<総合所見>

点 検 記 録 表

点 検 日 年 月 日

点検場所

確認者

点検設備名 伝送制御盤 ・ 遠方監視盤(子局)

点検者

1/3

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
1	一般項目	外観	目視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目視・触手	要所に触手し異常発熱の無いこと。			
		湿気	目視・触手	結露がないこと。			
		臭気	嗅覚	異臭の無いこと。			
2	ヒューズ	発生音	聴覚	異常音の無いこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
		溶断の有無	目視	溶断していないこと。			
3	電源装置類	外観	目視	汚れの無いこと。			
		取付状態	目視・触手	異常変色、以上発熱の無いこと。			
		出力電圧	電圧測定	定格電圧 DC24V±1V以内			

2/3

No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理	
						処理方法	実施の有無
4	スイッチングハブ	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
5	ルータ	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
6	ブレーカ	外観	目視	汚れのないこと。			
		取付状態	目視・触手	取付けに異常がないこと。			
		動作	操作	正常動作すること。			
7	シーケンサ	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
8	画像伝送装置	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
9	制御ケーブル 端子	接続状態	目視・触手	断線・緩み・腐食が無いこと。			
10	盤内ヒータ	外観	目視	汚れのないこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			

点検記録表

点検日		年		月		日	
点検場所							
点検設備名		無停電源装置					
		確認者					
		点検者					
		1/2					
No.	点検項目	点検内容	点検方法	判定方法	点検結果 良・否 (測定値)	整備又は不具合の処理 処理方法	実施の有無
1	一般項目	外観	目視	汚れ、発錆、傷の無いこと。			
		内部の状態	目視	汚れ、蜘蛛の巣、小動物の無いこと。			
		温度	目視・触手	要所に触手し異常発熱の無いこと。			
		湿気	目視・触手	結露がないこと。			
		臭気	嗅覚	異臭の無いこと。			
		発生音	聴覚	異常音の無いこと。			
		電源電圧	電圧測定	定格電圧 AC100V±10V以内			
2	ヒューズ	溶断の有無	目視	溶断していないこと。			
3	換気ファン	外観	目視	汚れの無いこと。			
		動作	目視・触手	正常動作すること。			
4	制御ケーブル	接続状態	目視・触手	断線・緩み・腐食が無いこと。			

着 手 届

令和 年 月 日

市 川 市 長

住 所

氏 名 印

下記のとおり業務に着手したので、届出をします。

1. 委託事務(事業名)

排水機場等集中監視制御装置保守点検業務委託

2. 施行(納入)場所

市川市須和田1丁目8番10号 須和田排水機場 外20箇所

3. 契約年月日

令和 年 月 日

4. 委託金額

円

5. 委託期間

令和 年 月 日 から
令和 年 月 日 まで

6. 着手年月日

令和 年 月 日

業務完了報告書

令和 年 月 日

市川市長

法人住所

法人名

代表者氏名 印

下記のとおり業務を完了しましたので、報告します。

1. 契約件名 排水機場等集中監視制御装置保守点検業務委託
2. 施行(納入)場所 市川市須和田1丁目8番10号 須和田排水機場 外20箇所
3. 契約年月日 令和 年 月 日
4. 委託期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
5. 委託金額 円
6. 添付書類

完了届

令和 年 月 日

市川市長

住所

氏名 印

下記のとおり業務が完了したので、届出をします。

1. 委託事務(事業名)

排水機場等集中監視制御装置保守点検業務委託

2. 施行(納入)場所

市川市須和田1丁目8番10号 須和田排水機場 外20箇所

3. 契約年月日

令和 年 月 日

4. 委託金額

円

5. 委託期間

令和 年 月 日 から

令和 年 月 日 まで

6. 完了年月日

令和 年 月 日

市川市建築保全業務委託共通仕様書

(令和 5 年版)

1 目的等

- (1) 市川市建築保全業務委託共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、市川市が発注する建築保全業務委託に係わる委託契約書及び契約図書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図ることを目的とする。
- (2) 建築保全業務委託に関する一般的事項等は、国土交通省が制定する建築保全業務委託共通仕様書（令和 5 年 1 1 月 8 日改定）に定める規定を準用することとする。この場合において、次の表の左欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句等に読み替えるものとする。なお、前項で読み替えた字句等は、その後も適用するものとする。

建築保全業務委託共通仕様書（国土交通省制定）		読み換える字句等
1.1.1 適用 (b)	受注者	受託者
1.1.1 適用 (e) (4)	特記	個別
1.1.2 用語の定義 (2)	施設管理担当者	監督職員
1.1.2 用語の定義 (2)	発注者	委託者
1.1.2 用語の定義 (16)	業務の終了の確認	業務の完了の確認

2 業務委託の検査

受託者は、市川市委託契約等の検査に関する要綱の定めるところにより検査を受けなければならない。

3 個別仕様書

建築保全業務委託に関し特に定めるべき事項は、個別仕様書に明記するものとする。